

せま とぐち  
狭い戸口

イエスさまは狭い戸口から入るようについでいま  
す。しかし、誰が戸口を狭くしているのか、また、ど  
うしたら戸口を広げられるのか考えて、つぎの空白  
に書いてください。

とぐち せま  
戸口を狭くしている人

イエスさまが入ろうとしても入れないと考えてい  
た人は、当時のユダヤ教の支配者たちでした。律法を  
絶対的に守るべきものと考えていた人たちは、貧し  
いために律法を守れない人々や、病気の人々を罪人と  
みなして、神殿に近づくこともゆるしませんでした。  
このために、人々は自分たちは神さまからみはなさ  
れていると考えるようになりました。イエスさまは  
このような人々に近づき、むしろ真っ先に神の国に入  
ることができると言って回りました。

## 神の国に入る人

イエスさまは「人々は、東から西から、また南か

ら北から来て、神の国で宴会の席に着く」と言ってい

ます。神の国に入る戸口は決して狭くはないのです。

戸口を狭くしているのは、狭い考えにとらわれてい

る人々なのです。

私たちは、自分自身が狭い考えにとらわれてい

ないか、よく調べる必要があります。日本においては当

り前と思っていることであっても、他の国の人々にと

っては耐えられないことがあるのです。つまり、自分

で気づかないでしていることであっても、その結果

人々を苦しめている場合があるのです。神の国に入る

ためには、狭い考えを捨てる必要があります。

